

ICT導入計画(効果報告)書

【記入例】

(1)-1 事業所概要

①法人住所	熊本市中央区水前寺●丁目●番●号
②法人名	社会福祉法人 ●●会
③事業所住所	熊本市中央区●●町●番●号
④事業所名	特別養護老人ホーム ●●苑
⑤サービス種別	介護老人福祉施設
⑥介護保険事業所番号	4300000000
⑦(利用)定員	50
⑧職員数(常勤換算後)	15
⑨介護職員処遇改善加算の算定状況	加算 I
⑩介護職員特定処遇改善加算の算定状況	加算 I
⑪介護職員等ベースアップ等支援加算の算定状況	加算あり

(1)-2 要件確認

▼選択してください。

1. 記録業務、情報共有業務、請求業務が一气通貫で行うことが可能となっている。(予定含む。)	○
一气通貫を実現する(している)介護ソフトの名称(メーカー)	●●ソフト(○○株式会社)
2. LIFEによる情報収集に協力している。	○
3. 独立行政法人情報処理推進機構(IPA)が実施する「SECURITY ACTION」の「★一つ星」又は「★★二つ星」のいずれかを宣言している。	★★二つ星
(※「ケアプラン標準仕様」の対象となる介護サービス事業所のみ記入) 4. 最新版のケアプラン標準仕様に準拠し、「利用者補足情報」「居宅サービス計画1表」「居宅サービス計画2表」「第6表(サービス利用票、実績情報)」「第7表(サービス利用票別表)」の全てのCSVファイルの出力・取込機能を実装した介護ソフトである。 ※介護ソフトが最新版のケアプラン標準仕様に対応していることが確認できるカタログ・仕様書及び(別紙様式1)最新版のケアプラン標準仕様への対応状況確認書を添付すること。	○
(※タブレット端末等を導入する場合のみ記入) 5. 介護ソフトをインストールし、業務にのみ使用する予定である。(シール等の貼付により、業務用であることを明確に判別する予定である。)	

(1)-3 補助率計算に係る情報

▼選択してください。

1. LIFE標準仕様に準じて介護ソフトから出力されたCSVファイルを、LIFEのCSV取込機能により、LIFEにデータを提供している又は提供を予定している。 ※介護ソフトがLIFEに対応していることが確認できるカタログ・仕様書等及び(別紙様式2)LIFEのCSV取込機能への対応状況確認書を添付すること。	○
2. 「ケアプランデータ連携システム」等を利用して、ケアプラン標準仕様に準じて出力されたCSVファイルにより、居宅サービス計画書等のデータ連携を行っている又は行うことを予定している。 ※同一の介護ソフトベンダーが提供する介護ソフトユーザー間のみでデータ連携されるサービスは対象とならない。	○
連携データの内容	○○についての計画、介護サービスに関する情報等
データ連携の方法	データ連携システム「○○」により連携
データ連携先	特別養護老人ホーム●●苑、○○病院等

▼選択してください。

3. 文書量半減を実現させる導入計画となっている。	○
①見込まれる削減割合	▼選択してください。
(1事業所あたり1ヵ月平均で削減できるおおよその紙の枚数で算定)	6割
②対象となる文書	▼選択してください。
利用者ごとの計画作成や記録に係る書類(例:アセスメントシート、サービス担当者会議録)	○
介護報酬の請求に関する文書(例:サービス提供表、介護給付費明細書)	○
実施記録(例:送迎の記録、入浴の記録)	○
加算に係るチェックシート、スクリーニング様式等(例:各種スクリーニング様式等)	○
その他(該当する場合は主な文書の名称を記載してください。)	

第2号様式の2
(2)事業について

購入総額 【(税抜)300,000 円】

①事業名(導入機器等の名称等)

介護ソフト、タブレット5台
(ソフト 200,000円、タブレット 20,000円×5台=100,000円)

②事業内容

介護ソフト導入による●●業務への活用

③導入スケジュール(令和5年度(2023年度)末までの期間とする。)

2023年11月1日～2024年3月1日
※機器の導入に係る事業期間は令和5年度(2023年度)末までの期間とすること

④導入する意義・目的

介護職員の●●に係る●●の負担軽減
●●による●●の向上
●●による●●への効果

⑤期待される効果

転記の作業が削減され、事務作業に係る時間が月3時間程度短縮する。
また、各担当がタブレットを活用することで、業務の効率化を図ることができる。

⑥ICT導入以外で実施している、職員の勤務環境の改善のための取組み
(取組みがある場合は記入)

具体的に記入してください。

(3) ICT導入実績について

1. 申請事業所におけるICT導入実績	○
2. 補助金使用実績 (1で○を選択した場合)	○
3. 補助金の詳細 (2で○を選択した場合)	
① 補助金受領回数	(例)1回
② 補助金名称(複数回受領実績がある場合は、全て記入)	
(例)令和3年度熊本県介護職員勤務環境改善支援事業費(ICT導入)補助金	
③ 補助金受領総額	(例)1,000,000円

※以下は、介護ロボットに関する質問です。

4. 熊本県介護職員勤務環境改善支援事業費(介護ロボット導入)補助金の受領実績	○
5. 熊本県介護職員勤務環境改善支援事業費(介護ロボット導入)補助金の詳細 (4で「あり」に○をつけた場合のみ記入)	
① 補助金受領回数	(例)1回
② 補助金受領総額	(例)1,000,000円

第2号様式の3

※以下は、実績報告時に記入すること

(4)導入効果について(実績報告時に記入)

※ 介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者の満足度、日々の活用状況等、客観的・具体的な評価指標に基づいて記入すること。

① ICTの導入・活用により、業務の改善・効率化等が進められ、職員の業務負担軽減やサービスの質の向上など生産性向上が図られるとともに、収支の改善が図られた。	○
②職員の賃金へも適切に還元した。(①で○を選択した場合)	○
③その旨を職員等に周知した。(②で○を選択した場合)	○

補助率4分の3を適用する事業所については、以下の表も記入すること。

ICT導入後の文書削減量 (1事業所あたりの1ヵ月平均で削減できたおおよその紙の枚数)	見込んでいた文書削減量と異なる場合は、その理由
割	